

>>>> 優れた製品開発企業2社が知事を表敬訪問 <<<<

7月3日に、当センターが技術支援を実施し、優れた製品開発を行った県内企業2社が知事を表敬訪問しました。

山川造船鉄工(株)は、船舶の燃費改善のための省エネ装置と船舶との接合部分断面形状を3次元CADで作成する技術支援を行うことにより、省エネ装置の取付精度・作業性が向上しました。

また(有)藤井ピアノサービスは、通常のアップライトピアノでは、指の動きにピアノの鍵盤が追従できない点を改良し、新しい機構によりグランドピアノに匹敵する追従性をもつことができるようになりました。

同社は、第39回(平成25年度)発明大賞

(公財)日本発明振興協会)において、発明大賞日本発明振興協会会長賞を受賞しました。



表敬訪問の様子

>>>> 研究成果発表会の開催 <<<<

7月17日に当センターで平成26年度研究成果発表会を開催し、県内企業の方々をはじめ各方面から119名の参加がありました。

今年の研究成果発表会は、県内企業との共同研究成果や平成25年度終了の研究テーマなど、口頭発表6テーマ、ポスターセッション16テーマの発表を行いました。

また、今回は神奈川県との交流事業の一環として、神奈川県産業技術センターから口頭発表1件、パネル発表3件(口頭発表1件含む)の発表も行

われました。

参加者からは、当センターの研究内容や研究成果の試作品等に関心が寄せられ、活発な質問や意見交換が交わされていました。

なお、発表会のプログラム及び発表の概要をまとめた予稿集については、当センターのWebサイト(刊行物)に掲載してありますので、ご覧ください。

(http://www.kagoshima-it.go.jp/?page_id=15052)



成果発表会の様子



ポスターセッションの様子

>>>> **競争的研究資金セミナーを開催** <<<<

7月4日に競争的研究資金セミナーを当センターで開催しました。(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)に出向経験があり、NEDO新技術調査委員も兼任されていた(株)島津製作所産学官プロジェクト推進室の橋本志朗氏をお招きし、JST及びNEDO事業の制度上の特徴や申請書の書き方などについてお話いただきました。競争的研究資金の申請の際のヒントを得ようとセンター職員19名が聴講し、所外からも鹿児島高専の先生方など4名の参加がありました。



セミナーの様子

>>>> **ハイテック研究会セミナーを開催** <<<<

8月5日に、当センターで、ハイテック研究会「電気用品安全技術研究会」の活動の一環として、株式会社エヌエフ回路設計ブロックから講師をお招きして「低周波EMC測定セミナー」を開催し、15名(8機関)の参加がありました。

低周波のEMC基礎、低周波エミッションの測定規格について、低周波イミュニティ試験等に関する座学や、昨年度、当センターで導入した「EMI計測システム」を用いた実技などに関する解説や、意見交換がなされました。



セミナーの様子

>>>> **インターンシップの受け入れ** <<<<

8月18日～26日の期間、当センターにおいてインターンシップの受け入れを実施しました。

(参加者：2校 計4名)

食品・化学部では、発酵食品に関連する成分分析、製造実習などに取り組みました。また、地域資源部では、枠組壁工法用スギ板材の天然乾燥実験において、重量測定及び試験用部材の製作を行う実習に取り組みました。

参加した学生は、ほとんど初めての経験だったようで、「貴重な経験を今後の活動に生かしたい」という声が聞かれました。



食品・化学部における成分分析実習風景